

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2014年6月16日から2024年6月5日まで。	
運用方針	投資信託証券を主要投資対象として、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	グローバル・フォーカス (毎月決算型)	内国証券投資信託 グローバル・フォーカス株式ファンド(適格機関投資家専用)の受益権 内国証券投資信託(親投資信託) マネー・マーケット・マザーファンド受益証券
	グローバル・フォーカス 株式ファンド (適格機関投資家専用)	グローバル・フォーカス株式マザーファンドの受益証券。
	マネー・マーケット・マザーファンド	わが国の短期公社債。
運用方法	以下の投資信託証券を通じて、主として、日本を含む世界の株式に実質的に投資を行い、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。 内国証券投資信託 グローバル・フォーカス株式ファンド(適格機関投資家専用)(以下「グローバル・フォーカス・ファンド」といいます。)の受益権 内国証券投資信託(親投資信託) マネー・マーケット・マザーファンド受益証券 なお、グローバル・フォーカス・ファンドでは、景気、地域、業種などの外部要因、または企業独自の要因により株価上昇が期待できる銘柄を選定します。各投資信託証券への投資割合は、資金動向や市場動向等を勘案して決定するものとし、グローバル・フォーカス・ファンドの組入比率は、原則として高位とすることを基本とします。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
組入制限	グローバル・フォーカス (毎月決算型)	投資信託証券および短期金融商品(短期運用の有価証券を含みます。)以外には投資を行いません。投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
	グローバル・フォーカス 株式ファンド (適格機関投資家専用)	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	マネー・マーケット・マザーファンド	株式への投資は行いません。外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。分配金額は、投資信託証券からの分配金水準等を参考に委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。留保益の運用については、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。	

運用報告書(全体版)

グローバル・フォーカス(毎月決算型)

第79期	<決算日	2021年1月5日>
第80期	<決算日	2021年2月5日>
第81期	<決算日	2021年3月5日>
第82期	<決算日	2021年4月5日>
第83期	<決算日	2021年5月6日>
第84期	<決算日	2021年6月7日>

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「グローバル・フォーカス(毎月決算型)」は、2021年6月7日に第84期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>
コールセンター：0120-104-694
受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2
<http://www.am-one.co.jp/>

グローバル・フォーカス（毎月決算型）

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			債券組入 比率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
		(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率			
		円	円	%	%	%	百万円
第10作成期	55期 (2019年1月7日)	4,535	35	△13.2	—	97.4	3,939
	56期 (2019年2月5日)	5,000	35	11.0	—	98.1	4,252
	57期 (2019年3月5日)	5,276	35	6.2	—	98.3	4,373
	58期 (2019年4月5日)	5,395	35	2.9	—	97.6	4,279
	59期 (2019年5月7日)	5,452	35	1.7	—	97.3	4,153
	60期 (2019年6月5日)	5,018	35	△7.3	0.0	97.9	3,748
第11作成期	61期 (2019年7月5日)	5,360	35	7.5	0.0	98.4	3,960
	62期 (2019年8月5日)	5,170	35	△2.9	0.0	97.7	3,748
	63期 (2019年9月5日)	5,033	35	△2.0	0.0	98.2	3,613
	64期 (2019年10月7日)	5,030	35	0.6	0.0	98.0	3,571
	65期 (2019年11月5日)	5,319	35	6.4	0.0	98.5	3,516
	66期 (2019年12月5日)	5,364	35	1.5	0.0	97.9	3,417
第12作成期	67期 (2020年1月6日)	5,550	35	4.1	0.0	96.4	3,406
	68期 (2020年2月5日)	5,464	35	△0.9	0.0	96.9	3,291
	69期 (2020年3月5日)	5,011	35	△7.7	0.0	97.3	2,982
	70期 (2020年4月6日)	4,128	35	△16.9	0.0	97.5	2,420
	71期 (2020年5月7日)	4,670	20	13.6	0.0	96.1	2,707
	72期 (2020年6月5日)	5,097	20	9.6	0.0	97.0	2,936
第13作成期	73期 (2020年7月6日)	4,950	20	△2.5	0.0	96.5	2,762
	74期 (2020年8月5日)	5,085	20	3.1	0.0	97.6	2,756
	75期 (2020年9月7日)	5,335	20	5.3	0.0	98.3	2,826
	76期 (2020年10月5日)	5,238	20	△1.4	0.0	96.8	2,663
	77期 (2020年11月5日)	5,206	20	△0.2	0.0	96.7	2,549
	78期 (2020年12月7日)	5,705	20	10.0	0.0	97.7	2,644
第14作成期	79期 (2021年1月5日)	5,785	20	1.8	0.0	95.7	2,621
	80期 (2021年2月5日)	5,871	20	1.8	0.0	97.0	2,601
	81期 (2021年3月5日)	6,031	20	3.1	0.0	96.3	2,629
	82期 (2021年4月5日)	6,350	20	5.6	—	96.1	2,693
	83期 (2021年5月6日)	6,545	20	3.4	—	93.6	2,732
	84期 (2021年6月7日)	6,671	20	2.2	—	97.4	2,741

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

(注4) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

(注5) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

■過去6ヶ月間の基準価額の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		債券組入 比 率	投資信託 受益証券 組入比率
			騰 落 率		
第79期	(期 首) 2020年12月7日	円	%	%	%
	12月 末	5,705	-	0.0	97.7
	(期 末) 2021年1月5日	5,803	1.7	0.0	95.0
第80期	(期 首) 2021年1月5日	5,805	1.8	0.0	95.7
	1月 末	5,785	-	0.0	95.7
	(期 末) 2021年2月5日	5,709	△1.3	0.0	96.2
第81期	(期 首) 2021年2月5日	5,891	1.8	0.0	97.0
	2月 末	5,871	-	0.0	97.0
	(期 末) 2021年3月5日	6,122	4.3	0.0	96.5
第82期	(期 首) 2021年3月5日	6,051	3.1	0.0	96.3
	3月 末	6,031	-	0.0	96.3
	(期 末) 2021年4月5日	6,278	4.1	-	95.0
第83期	(期 首) 2021年4月5日	6,370	5.6	-	96.1
	4月 末	6,350	-	-	96.1
	(期 末) 2021年5月6日	6,520	2.7	-	93.2
第84期	(期 首) 2021年5月6日	6,565	3.4	-	93.6
	5月 末	6,545	-	-	93.6
	(期 末) 2021年6月7日	6,682	2.1	-	95.6
		6,691	2.2	-	97.4

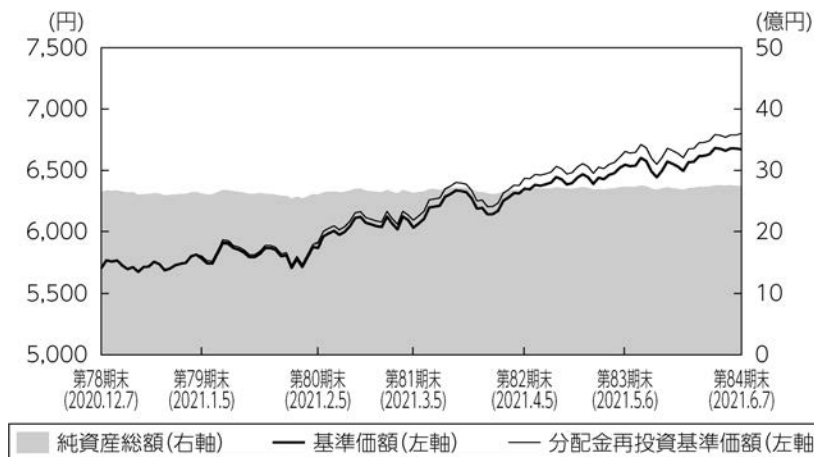
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

■第79期～第84期の運用経過（2020年12月8日から2021年6月7日まで）

基準価額等の推移



第79期首： 5,705円
第84期末： 6,671円
(既払分配金120円)
騰落率： 19.2%
(分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

グローバル株式市場は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による経済の悪化に対応するため、米国を中心に大規模な景気対策や金融緩和政策が打ち出されたことや、ワクチンの開発が早期に実現し、ワクチン接種が実際に進展したことなどから上昇しました。株式市場の上昇に加えて、米ドルやユーロが対円で上昇したこともプラスに寄与し、基準価額（分配金再投資ベース）は上昇しました。

投資環境

グローバル株式市場は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による経済の悪化に対応するため、米国を中心に大規模な景気対策や金融緩和政策が打ち出されたことや、ワクチンの開発が早期に実現し、ワクチン接種が実際に進展したことなどから世界経済の回復期待が高まり、上昇しました。

国内短期金融市場では、3ヵ月国庫短期証券利回りは日銀の金融緩和政策の影響からマイナス圏で推移しました。日銀が大規模な金融緩和政策を続けており、国債利回りに低下圧力がかかっていることが要因となりました。

為替市場では、米ドルやユーロが対円で上昇しました。米ドルは、米国の大型経済対策やワクチン接種の進展による景気回復期待、米国長期金利の上昇などを背景に、対円で上昇しました。ユーロは、ワクチン接種の進展による欧州経済の回復期待などを背景に、対円で上昇基調で推移しました。

ポートフォリオについて

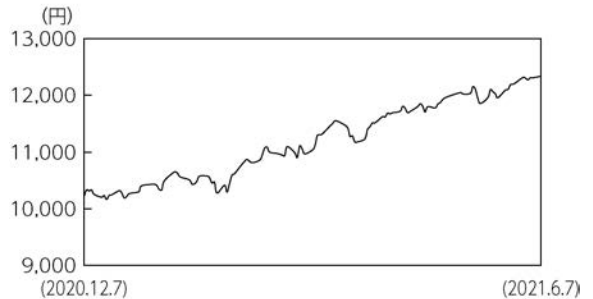
●当ファンド

国内投資信託のグローバル・フォーカス株式ファンド（適格機関投資家専用）の組入比率は高位を維持し、マネー・マーケット・マザーファンドへの投資も行いました。

●グローバル・フォーカス株式ファンド（適格機関投資家専用）

グローバル・フォーカス株式マザーファンドを通じて主として日本を含む世界各国の株式に投資し、株式への実質投資割合は高位を保ちました。地域・国別に見ると、イギリス、スイス、スペインを中心に欧州地域の銘柄への配分を厚めにしました。一方で、アジア地域への配分は抑えました。セクター別では、情報技術、ヘルスケア、生活必需品セクターなどにおいて、相対的に魅力的と考える銘柄に重点的に投資しました。

＜グローバル・フォーカス株式ファンド（適格機関投資家専用）の基準価額の推移＞



※基準価額は、当作成期間における分配金を再投資したものとみなして計算しています。

●マネー・マーケット・マザーファンド

残存期間の短い地方債などで運用を行いました。

分配金

収益分配金につきましては運用実績・分配原資等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第79期	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期
	2020年12月8日 ～2021年1月5日	2021年1月6日 ～2021年2月5日	2021年2月6日 ～2021年3月5日	2021年3月6日 ～2021年4月5日	2021年4月6日 ～2021年5月6日	2021年5月7日 ～2021年6月7日
当期分配金（税引前）	20円	20円	20円	20円	20円	20円
対基準価額比率	0.34%	0.34%	0.33%	0.31%	0.30%	0.30%
当期の収益	20円	20円	20円	20円	20円	20円
当期の収益以外	-円	-円	-円	-円	-円	-円
翌期繰越分配対象額	1,355円	1,412円	1,665円	1,787円	2,061円	2,157円

（注1）「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

（注2）当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

（注3）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

引き続きグローバル・フォーカス株式ファンド（適格機関投資家専用）を通じて、日本を含む世界の株式のうち、景気、地域、業種などの外部要因または企業独自の要因により株価上昇が期待される銘柄に実質的に投資を行うことで投資信託財産の成長を目指して運用を行います。また、マネー・マーケット・マザーファンドへの投資も行います。

●グローバル・フォーカス株式ファンド（適格機関投資家専用）

グローバル株式市場は、米国の大規模な追加経済対策やワクチン接種の進展を背景に世界経済回復への期待が高まっていることなどから、堅調な相場展開が予想されます。引き続き、グローバル・フォーカス株式マザーファンドを通じて主として日本を含む世界各国の株式に投資し、株式への実質投資割合は高位に保ちます。株式への投資にあたっては、景気、地域、業種などの外部要因または企業独自の要因により株価上昇が期待される銘柄に着目した銘柄選択を行います。

●マネー・マーケット・マザーファンド

日銀は新型コロナウイルスによる景気落ち込みに対処するため、緩和的な金融政策を継続していくと予想しています。そのため、今後も公社債などへの投資を通じて、安定的な運用を目指します。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第79期～第84期		項目の概要
	(2020年12月8日～2021年6月7日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	36円	0.592%	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は6,143円です。
(投信会社)	(12)	(0.192)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(24)	(0.384)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(1)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.001	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監査費用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	36	0.593	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

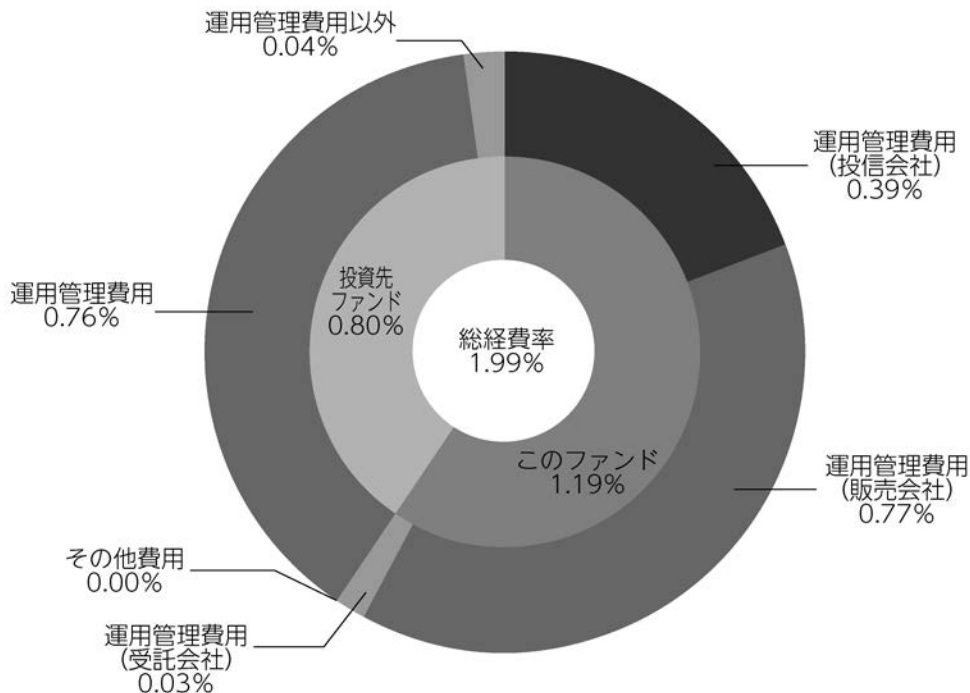
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.99%です。



総経費率 (①+②+③)	1.99%
①このファンドの費用の比率	1.19%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.76%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.04%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■**売買及び取引の状況**（2020年12月8日から2021年6月7日まで）
投資信託受益証券

		第 79 期 ~ 第 84 期			
		買 付 額		売 付 額	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
国内	グローバル・フォーカス株式ファンド（適格機関投資家専用）	千□ 217,398.312	千円 220,000	千□ 144,105.263	千円 150,000

(注) 金額は受渡代金です。

■**親投資信託受益証券の設定、解約状況**（2020年12月8日から2021年6月7日まで）
期中の親投資信託受益証券の設定、解約はありません。

■**利害関係人との取引状況等**（2020年12月8日から2021年6月7日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■**組入資産の明細**

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	第13作成期末	第 14 作 成 期 末		
	□ 数	□ 数	評 価 額	組 入 比 率
	千□	千□	千円	%
グローバル・フォーカス株式ファンド（適格機関投資家専用）	2,527,994.687	2,601,287.736	2,669,961	97.4
合 計	2,527,994.687	2,601,287.736	2,669,961	97.4

(注) 比率欄は純資産総額に対する比率です。

(2) 親投資信託残高

	第13作成期末	第 14 作 成 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
マネー・マーケット・マザーファンド	49	49	49

■投資信託財産の構成

2021年6月7日現在

項 目	第 14 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	2,669,961	96.5
マ ネ ー ・ マ ー ケ ッ ト ・ マ ザ ー フ ァ ン ド	49	0.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	96,952	3.5
投 資 信 託 財 産 総 額	2,766,963	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年1月5日)、(2021年2月5日)、(2021年3月5日)、(2021年4月5日)、(2021年5月6日)、(2021年6月7日)現在

項 目	第79期末	第80期末	第81期末	第82期末	第83期末	第84期末
(A) 資 産	2,642,645,259円	2,617,872,992円	2,647,301,598円	2,705,634,240円	2,744,961,649円	2,766,963,899円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	134,286,347	95,632,738	114,176,908	115,877,852	187,748,697	96,952,241
投 資 信 託 受 益 証 券 (評 価 額)	2,508,308,986	2,522,190,328	2,533,074,764	2,589,706,462	2,557,163,026	2,669,961,732
マ ネ ー ・ マ ー ケ ッ ト ・ マ ザ ー フ ァ ン ド (評 価 額)	49,926	49,926	49,926	49,926	49,926	49,926
(B) 負 債	21,497,822	16,698,806	17,883,767	11,674,387	12,409,645	25,759,124
未 払 収 益 分 配 金	9,061,932	8,861,637	8,719,523	8,484,466	8,349,945	8,218,038
未 払 解 約 金	9,948,000	5,195,302	6,741,246	492,838	1,323,036	14,699,580
未 払 信 託 報 酬	2,481,767	2,635,365	2,417,034	2,690,445	2,729,930	2,834,516
そ の 他 未 払 費 用	6,123	6,502	5,964	6,638	6,734	6,990
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	2,621,147,437	2,601,174,186	2,629,417,831	2,693,959,853	2,732,552,004	2,741,204,775
元 本	4,530,966,330	4,430,818,548	4,359,761,835	4,242,233,334	4,174,972,620	4,109,019,333
次 期 繰 越 損 益 金	△1,909,818,893	△1,829,644,362	△1,730,344,004	△1,548,273,481	△1,442,420,616	△1,367,814,558
(D) 受 益 権 総 口 数	4,530,966,330口	4,430,818,548口	4,359,761,835口	4,242,233,334口	4,174,972,620口	4,109,019,333口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	5,785円	5,871円	6,031円	6,350円	6,545円	6,671円

(注) 第78期末における元本額は4,635,105,545円、当作成期間(第79期～第84期)中における追加設定元本額は43,773,942円、同解約元本額は569,860,154円です。

■損益の状況

(自 2020年12月8日 至 2021年1月5日) (自 2021年1月6日 至 2021年2月5日) (自 2021年2月6日 至 2021年3月5日) (自 2021年3月6日 至 2021年4月5日) (自 2021年4月6日 至 2021年5月6日) (自 2021年5月7日 至 2021年6月7日)

項 目	第 79 期	第 80 期	第 81 期	第 82 期	第 83 期	第 84 期
(A) 配 当 等 収 益	71,868,607円	35,837,264円	121,265,697円	61,585,294円	125,106,008円	49,874,329円
受 取 配 当 金	71,870,394	35,838,550	121,266,900	61,586,648	125,107,140	49,875,917
受 取 利 息	10	16	5	10	7	4
支 払 利 息	△1,797	△1,302	△1,208	△1,364	△1,139	△1,592
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△24,119,765	13,611,675	△40,347,314	84,928,952	△32,735,810	12,908,851
売 買 益	102,909	13,948,194	1,764,938	86,631,698	25,441	12,889,283
売 買 損	△24,222,674	△336,519	△42,112,252	△1,702,746	△32,761,251	19,568
(C) 信 託 報 酬 等	△2,487,890	△2,641,867	△2,422,998	△2,697,083	△2,736,664	△2,841,506
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	45,260,952	46,807,072	78,495,385	143,817,163	89,633,534	59,941,674
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△112,308,434	△74,341,330	△35,699,538	33,118,539	165,649,955	242,464,524
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△1,833,709,479	△1,793,248,467	△1,764,420,328	△1,716,724,717	△1,689,354,160	△1,662,002,718
(配 当 等 相 当 額)	(528,663,144)	(517,082,349)	(509,451,728)	(495,977,898)	(488,368,179)	(481,585,345)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△2,362,372,623)	(△2,310,330,816)	(△2,273,872,056)	(△2,212,702,615)	(△2,177,722,339)	(△2,143,588,063)
(G) 合 計 (D + E + F)	△1,900,756,961	△1,820,782,725	△1,721,624,481	△1,539,789,015	△1,434,070,671	△1,359,596,520
(H) 収 益 分 配 金	△9,061,932	△8,861,637	△8,719,523	△8,484,466	△8,349,945	△8,218,038
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△1,909,818,893	△1,829,644,362	△1,730,344,004	△1,548,273,481	△1,442,420,616	△1,367,814,558
追 加 信 託 差 損 益 金	△1,833,709,479	△1,793,248,467	△1,764,420,328	△1,716,724,717	△1,689,354,160	△1,662,002,718
(配 当 等 相 当 額)	(528,663,144)	(517,082,349)	(509,451,728)	(495,977,898)	(488,368,179)	(481,585,345)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△2,362,372,623)	(△2,310,330,816)	(△2,273,872,056)	(△2,212,702,615)	(△2,177,722,339)	(△2,143,588,063)
分 配 準 備 積 立 金	85,513,907	108,588,459	216,634,057	262,512,368	372,166,284	404,829,792
繰 越 損 益 金	△161,623,321	△144,984,354	△182,557,733	△94,061,132	△125,232,740	△110,641,632

(注 1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注 2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注 3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注 4) 分配金の計算過程

項 目	第 79 期	第 80 期	第 81 期	第 82 期	第 83 期	第 84 期
(a) 経費控除後の配当等収益	69,380,755円	33,922,744円	118,842,732円	60,451,729円	122,369,344円	47,617,037円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収 益 調 整 金	528,663,144	517,082,349	509,451,728	495,977,898	488,368,179	481,585,345
(d) 分 配 準 備 積 立 金	25,195,084	83,527,352	106,510,848	210,545,105	258,146,885	365,430,793
(e) 当 期 分 配 対 象 額 (a+b+c+d)	623,238,983	634,532,445	734,805,308	766,974,732	868,884,408	894,633,175
(f) 1万口当たり当期分配対象額	1,375.51	1,432.09	1,685.43	1,807.95	2,081.17	2,177.24
(g) 分 配 金	9,061,932	8,861,637	8,719,523	8,484,466	8,349,945	8,218,038
(h) 1万口当たり分配金	20	20	20	20	20	20

■分配金のお知らせ

決 算 期	第 79 期	第 80 期	第 81 期	第 82 期	第 83 期	第 84 期
1 万口当たり分配金	20円	20円	20円	20円	20円	20円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

グローバル・フォーカス株式ファンド（適格機関投資家専用）

≪第77期≫ 決算日2020年 8月27日 ≪第78期≫ 決算日2020年 9月28日

≪第79期≫ 決算日2020年10月27日 ≪第80期≫ 決算日2020年11月27日

≪第81期≫ 決算日2020年12月28日 ≪第82期≫ 決算日2021年 1月27日

本ファンドの仕組みは次のとおりです。

商 品 分 類	株式投資信託	
信 託 期 間	2012年4月10日から2024年6月27日まで。	
運 用 方 針	<p>①主としてグローバル・フォーカス株式マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）の受益証券に投資し、原則として、その組入比率は高位に保ちます（ただし、投資環境などにより、当該受益証券の組入比率を引き下げる場合もあります。）。</p> <p>②投資信託財産は、マザーファンドを通じて主として日本を含む世界各国の株式に投資し、株式への実質投資割合は、原則として高位に保ちます。ただし、効率的なポートフォリオの構築または流動性の確保のため、株価指数先物取引などのデリバティブ取引および特定の株式または株価指数の値動きとの連動を目指す仕組債に投資する場合があります。</p> <p>③株式の投資にあたっては、景気、地域、業種などの外部要因、または企業独自の要因により株価上昇が期待される銘柄に着目した銘柄選択を行います。</p> <p>④実質外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジは行いません。</p> <p>⑤ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピー、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・インターナショナルおよびゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント（シンガポール）ピーティーイー・リミテッドに株式の運用（デリバティブ取引などにかかる運用を含みます。）の指図に関する権限を委託します。</p> <p>⑥投資状況に応じ、マザーファンドと同様の運用を行うこともあります。</p> <p>⑦市況動向や資金動向その他の要因などによっては、運用方針にしたがった運用ができない場合があります。</p>	
主 要 投 資 対 象	子投資信託	マザーファンドの受益証券
	親投資信託	日本を含む世界各国の株式
主 な 投 資 制 限	子投資信託	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	親投資信託	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分 配 方 針	<p>毎計算期末に原則として以下の方針に基づき収益分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費控除後の利子・配当等収益および売買損益（評価損益を含みます。）などの範囲内とします。</p> <p>②分配金額は、基準価額水準、市場動向などを勘案して決定します。ただし、基準価額水準、市場動向などによっては分配を行わないこともあります。また、基準価額が当初元本を下回る場合においても分配を行うことがあります。</p> <p>③収益分配にあてず投資信託財産内に留保した利益については、特に制限を設けず、元本部分と同様に運用の基本方針に基づき運用を行います。</p>	

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社

■最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税込み騰落率		株式組入比率	債券組入比率	株式先物比率	債券先物比率	純資産額
		分配金	騰落率					
	円	円	%	%	%	%	%	百万円
53期(2018年8月27日)	9,485	40	△1.0	97.7	—	—	—	5,114
54期(2018年9月27日)	9,688	40	2.6	96.8	—	—	—	5,284
55期(2018年10月29日)	8,565	40	△11.2	94.3	—	—	—	4,670
56期(2018年11月27日)	8,747	40	2.6	98.8	—	—	—	4,583
57期(2018年12月27日)	8,030	40	△7.7	97.0	—	—	—	3,967
58期(2019年1月28日)	8,412	40	5.3	99.0	—	—	—	4,073
59期(2019年2月27日)	8,969	40	7.1	97.3	—	—	—	4,262
60期(2019年3月27日)	9,082	40	1.7	98.4	—	—	—	4,108
61期(2019年5月7日)	9,380	40	3.7	96.9	—	—	—	3,974
62期(2019年5月27日)	9,070	40	△2.9	97.3	—	—	—	3,803
63期(2019年6月27日)	9,134	40	1.1	99.1	—	—	—	3,790
64期(2019年7月29日)	9,336	40	2.6	99.1	—	—	—	3,795
65期(2019年8月27日)	8,746	40	△5.9	99.3	—	—	—	3,497
66期(2019年9月27日)	9,194	40	5.6	97.4	—	—	—	3,645
67期(2019年10月28日)	9,441	40	3.1	96.8	—	—	—	3,461
68期(2019年11月27日)	9,761	40	3.8	97.8	—	—	—	3,466
69期(2019年12月27日)	9,919	40	2.0	98.9	—	—	—	3,279
70期(2020年1月27日)	9,917	84	0.8	96.4	—	—	—	3,259
71期(2020年2月27日)	9,517	40	△3.6	98.7	—	—	—	3,080
72期(2020年3月27日)	7,855	40	△17.0	99.2	—	—	—	2,542
73期(2020年4月27日)	7,991	40	2.2	99.0	—	—	—	2,486
74期(2020年5月27日)	8,513	40	7.0	97.0	—	—	—	2,649
75期(2020年6月29日)	8,555	40	1.0	96.9	—	—	—	2,565
76期(2020年7月27日)	9,091	40	6.7	99.4	—	—	—	2,676
77期(2020年8月27日)	9,583	40	5.9	97.5	—	—	—	2,769
78期(2020年9月28日)	9,185	40	△3.7	99.4	—	—	—	2,558
79期(2020年10月27日)	9,396	40	2.7	99.4	—	—	—	2,518
80期(2020年11月27日)	10,134	143	9.4	99.6	—	—	—	2,561
81期(2020年12月28日)	10,016	291	1.7	96.7	—	—	—	2,482
82期(2021年1月27日)	10,032	145	1.6	98.4	—	—	—	2,486

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 株式先物比率、債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注3) 本ファンドは親投資信託を組み入れますので、株式組入比率、債券組入比率、株式先物比率、債券先物比率は、実質比率を記載しております。

■過去6ヵ月間の基準価額の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	株 組 入 比 率	債 組 入 比 率	券 率	株 先 物 比 率	債 先 物 比 率	券 率
			%	%	%	%	%	%	
第77期	(期 首) 2020年7月27日	円 9,091	% -	% 99.4	% 99.4	% -	% -	% -	% -
	7月末	8,999	△1.0	99.4	-	-	-	-	
	(期 末) 2020年8月27日	9,623	5.9	97.5	-	-	-	-	
第78期	(期 首) 2020年8月27日	9,583	-	97.5	-	-	-	-	
	8月末	9,621	0.4	97.5	-	-	-	-	
	(期 末) 2020年9月28日	9,225	△3.7	99.4	-	-	-	-	
第79期	(期 首) 2020年9月28日	9,185	-	99.4	-	-	-	-	
	9月末	9,396	2.3	97.0	-	-	-	-	
	(期 末) 2020年10月27日	9,436	2.7	99.4	-	-	-	-	
第80期	(期 首) 2020年10月27日	9,396	-	99.4	-	-	-	-	
	10月末	9,074	△3.4	98.8	-	-	-	-	
	(期 末) 2020年11月27日	10,277	9.4	99.6	-	-	-	-	
第81期	(期 首) 2020年11月27日	10,134	-	99.6	-	-	-	-	
	11月末	10,150	0.2	99.6	-	-	-	-	
	(期 末) 2020年12月28日	10,307	1.7	96.7	-	-	-	-	
第82期	(期 首) 2020年12月28日	10,016	-	96.7	-	-	-	-	
	12月末	10,139	1.2	96.8	-	-	-	-	
	(期 末) 2021年1月27日	10,177	1.6	98.4	-	-	-	-	

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率、債券先物比率は買建比率-売建比率。

(注3) 本ファンドは親投資信託を組み入れますので、株式組入比率、債券組入比率、株式先物比率、債券先物比率は、実質比率を記載しております。

■**当作成期間中の投資環境（2020年7月28日～2021年1月27日）**

当期は各国の大規模財政および金融緩和策を下支えとする先行きの景気回復期待が持続して、市場は上昇しました。期初は大規模な緩和政策を背景に株価が底入れ基調となった一方で、世界各国で感染第2波が観測されるなど断続的な感染拡大がみられ、特に欧米では度重なる行動制限が敷かれるなど不透明な状況が続き、さらに米国政府がファーウェイなど中国製品への規制を強化するなどして米中関係の悪化が顕著となったことも嫌気され、株式市場は足踏みの展開となりました。ワクチンに関する各種報道で一喜一憂しつつも、新規感染者数においては米国が世界最多となり、米国大統領選を巡る動向とあわせて市場の緊張感が高まりましたが、その後、製薬大手が開発するワクチンに高い有効性が確認されたことをきっかけに投資家のリスク選好度は大きく好転し、経済正常化期待の高まりに伴って株式市場は再び上昇しました。そのほか、米大統領選の終結による政治的不透明感の払拭や、1月にバイデン氏が大統領に正式に就任し経済対策への期待感が高まり、期末にかけてはヘッジファンドの巨額損失不安が嫌気された場面はあったものの、期間を通じてみると市場は堅調に推移しました。

■**グローバル・フォーカス株式ファンド（適格機関投資家専用）の運用経過**

当期中、グローバル・フォーカス株式マザーファンドを高位に組み入れました。

■**今後の運用方針**

今後も引き続きグローバル・フォーカス株式マザーファンドを高位に組み入れ、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行います。

■**グローバル・フォーカス株式マザーファンドの運用経過**

期中、業種配分はマイナス寄与となった一方で、銘柄選択はプラス寄与となり、全体としては市場を上回るリターンとなりました。

業種配分においては、情報技術セクターのアンダーウェイトやエネルギーセクターのオーバーウェイトなどがマイナス寄与となりました。

他方、銘柄選択においては、資本財セクター（日本電産、ファークソン、DSスミスなど）、エネルギーセクター（ネステなど）などにおける銘柄選択がプラス寄与となりました。

■**市場見通しとマザーファンドの今後の運用方針（2021年1月27日時点）**

新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、景気見通しに対する懸念が広がり、グローバルの株式市場は大幅に下落しました。その後、株式市場は力強く反発しましたが、地域によっては感染再拡大も見られ、依然として不透明感は拭えない市場環境が続いています。新型コロナウイルスの感染拡大による経済への悪影響を鑑み、各国の中央銀行は金融緩和を拡大し、政府も過去最大規模の財政政策を打ち出しました。今後も、不透明な環境が継続する可能性はありますが、ワクチンの開発の進展も見られており、世界的に景気回復への期待感が高まっているなか、現在の状況が今後長期に渡って継続するとは想定しにくい状況です。明確な時期は判断しづらいものの、各国の政策支援も合わさって、いずれ経済活動は正常化され回復するものと考えています。

当ファンドの運用は個別銘柄選択が収益の源泉となるボトムアップ運用であります。地域・国別に見ると、アメリカのウェイトを大きくしている他、イギリス、スイス、スウェーデンなどを中心に欧州地域の銘柄への配分を厚めにしています。一方で、アジアへの配分は抑えめにしています。当社では、ファンダメンタルズの改善余地が相対的に大きいものの、株価はそれを十分に織り込んでいない銘柄が欧州に多いと考えているためです。

※上記方針は2021年1月27日現在のものであり、今後変更される場合があります。

■ 1万口当たりの費用明細（2020年7月28日～2021年1月27日）

項 目	第77期～第82期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 38	% 0.399	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(37)	(0.388)	ファンドの運用、受託会社への指図、基準価額の算出、目論見書・運用報告書等の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(0)	(0.001)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、分配金・換金代金・償還金の支払い業務等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.011)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	2	0.024	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(2)	(0.024)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	2	0.022	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(2)	(0.022)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	2	0.021	(d)その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(2)	(0.019)	・ 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	・ 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	・ 信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	44	0.466	
作成期間の平均基準価額は、9,563円です。			

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

なお、(b)売買委託手数料、(c)有価証券取引税、(d)その他費用は、本ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、本ファンドに対応するものを含まず。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2020年7月28日から2021年1月27日）

銘柄	第77期～第82期			
	設定		解約	
	□ 数	金額	□ 数	金額
グローバル・フォーカス株式マザーファンド	千□ -	千円 -	千□ 210,078	千円 613,955

■親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	第77期～第82期
	グローバル・フォーカス株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,502,611千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,537,548千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.59

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■主要な売買銘柄

<グローバル・フォーカス株式マザーファンド>
株式

	第77期～第82期							
	買付				売付			
	銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
1	BURLINGTON STORES INC(アメリカ)	千株 3	千円 67,666	円 22,532	日本電産	千株 8	千円 81,205	円 10,150
2	AMERICAN TOWER CORP(アメリカ)	2	63,099	24,391	NIKE INC -CL B(アメリカ)	4	60,011	13,503
3	S&P GLOBAL INC(アメリカ)	1	44,554	34,089	NESTE OYJ(ユーロ・フィンランド)	8	53,819	6,204
4	ZURICH INSURANCE GROUP AG(スイス)	1	40,573	39,050	MARTIN MARIETTA MATERIALS(アメリカ)	1	53,475	28,398
5	COMPASS GROUP PLC(イギリス)	17	34,761	1,944	ALPHABET INC-CL A(アメリカ)	0.3	51,965	173,218
6	FIDELITY NATIONAL INFORMATION SERVICES(アメリカ)	2	33,300	14,080	CHENIERE ENERGY INC(アメリカ)	8	50,839	5,960
7	ASTRAZENECA PLC(イギリス)	3	33,203	10,954	INTERCONTINENTAL HOTELS GROU(イギリス)	7	46,097	6,213
8	RECKITT BENCKISER GROUP PLC(イギリス)	3	32,246	9,158	FERGUSON PLC(イギリス)	3	45,024	11,715
9	NESTLE SA-REG(スイス)	2	27,774	11,992	ASSA ABLOY AB-B(スウェーデン)	16	37,945	2,355
10	BOSTON SCIENTIFIC CORP(アメリカ)	4	16,632	3,580	MICROSOFT CORP(アメリカ)	1	32,782	22,255

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額・平均単価の単位未満は切り捨て。

■利害関係人との取引状況等（2020年7月28日から2021年1月27日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2021年1月27日現在）

親投資信託残高

銘 柄	第76期末	第82期末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
グローバル・フォーカス株式マザーファンド	999,648	789,570	2,524,413

■投資信託財産の構成（2021年1月27日現在）

項 目	第82期末	
	評 価 額	比 率
グローバル・フォーカス株式マザーファンド	千円 2,524,413	% 100.0
投資信託財産総額	2,524,413	100.0

（注1）グローバル・フォーカス株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（2,393,224千円）の投資信託財産総額（2,648,647千円）に対する比率は90.4%です。

（注2）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、決算日における邦貨換算レートは、1米ドル=103.68円、1ユーロ=126.10円、1英ポンド=142.44円、1スイスフラン=116.94円、1スウェーデンクローナ=12.49円、1オーストラリアドル=80.35円、1香港ドル=13.37円、1インドルピー=1.43円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第77期末	第78期末	第79期末	第80期末	第81期末	第82期末
	2020年8月27日現在	2020年9月28日現在	2020年10月27日現在	2020年11月27日現在	2020年12月28日現在	2021年1月27日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	2,783,368,350	2,571,508,305	2,530,726,157	2,649,657,568	2,556,753,585	2,524,413,996
グローバル・フォーカス株式マザーファンド(評価額)	2,783,368,350	2,571,508,305	2,530,726,157	2,599,657,569	2,556,753,585	2,524,413,996
未収入金	-	-	-	49,999,999	-	-
(B) 負債	13,390,684	13,025,969	12,365,116	87,882,674	73,870,981	37,598,927
未払収益分配金	11,561,986	11,141,902	10,721,494	36,150,324	72,133,403	35,942,761
未払解約金	-	-	-	49,999,999	-	-
未払信託報酬	1,818,104	1,873,149	1,634,100	1,722,314	1,727,511	1,646,798
その他未払費用	10,594	10,918	9,522	10,037	10,067	9,368
(C) 純資産総額(A - B)	2,769,977,666	2,558,482,336	2,518,361,041	2,561,774,894	2,482,882,604	2,486,815,069
元本	2,890,496,606	2,785,475,679	2,680,373,740	2,527,994,687	2,478,811,134	2,478,811,134
次期繰越損益金	△120,518,940	△226,993,343	△162,012,699	33,780,207	4,071,470	8,003,935
(D) 受益権総口数	2,890,496,606口	2,785,475,679口	2,680,373,740口	2,527,994,687口	2,478,811,134口	2,478,811,134口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,583円	9,185円	9,396円	10,134円	10,016円	10,032円

(注) 当作成期首元本額2,944,527,295円、当作成期中追加設定元本額0円、当作成期中一部解約元本額465,716,161円。

■損益の状況

項 目	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期
	2020年7月28日～ 2020年8月27日	2020年8月28日～ 2020年9月28日	2020年9月29日～ 2020年10月27日	2020年10月28日～ 2020年11月27日	2020年11月28日～ 2020年12月28日	2020年12月29日～ 2021年1月27日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	155,555,854	△97,827,275	68,780,682	224,465,120	44,819,456	41,531,392
売買益	156,435,165	610,551	72,243,279	234,781,086	44,978,691	41,531,394
売買損	△879,311	△98,437,826	△3,462,597	△10,315,966	△159,235	△2
(B) 信託報酬等	△1,828,698	△1,884,067	△1,643,622	△1,732,351	△1,737,578	△1,656,166
(C) 当期損益金(A + B)	153,727,156	△99,711,342	67,137,060	222,732,769	43,081,878	39,875,226
(D) 前期繰越損益金	△60,723,971	78,482,179	△31,149,617	23,829,572	206,318,342	177,266,817
(E) 追加信託差損益金	△201,960,139	△194,622,278	△187,278,648	△176,631,810	△173,195,347	△173,195,347
(配当等相当額)	(184,734,125)	(178,022,142)	(171,304,881)	(161,566,158)	(158,422,804)	(158,422,804)
(売買損益相当額)	(△386,694,264)	(△372,644,420)	(△358,583,529)	(△338,197,968)	(△331,618,151)	(△331,618,151)
(F) 計(C + D + E)	△108,956,954	△215,851,441	△151,291,205	69,930,531	76,204,873	43,946,696
(G) 収益分配金	△11,561,986	△11,141,902	△10,721,494	△36,150,324	△72,133,403	△35,942,761
次期繰越損益金(F + G)	△120,518,940	△226,993,343	△162,012,699	33,780,207	4,071,470	8,003,935
追加信託差損益金	△201,960,139	△194,622,278	△187,278,648	△176,631,810	△173,195,347	△173,195,347
(配当等相当額)	(184,734,125)	(178,022,142)	(171,304,881)	(161,566,158)	(158,422,804)	(158,422,804)
(売買損益相当額)	(△386,694,264)	(△372,644,420)	(△358,583,529)	(△338,197,968)	(△331,618,151)	(△331,618,151)
分配準備積立金	113,083,222	98,328,110	84,993,048	210,412,017	177,266,817	181,199,282
繰越損益金	△31,642,023	△130,699,175	△59,727,099	-	-	-

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) 収益分配金の計算過程において、親投資信託の配当等収益を繰入れております。

■分配金のお知らせ

	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期
1万口当たり分配金（税込み）	40円	40円	40円	143円	291円	145円

- ◇分配金には、課税扱いとなる普通分配金と、非課税扱いとなる元本払戻金（特別分配金）があります。
- ◇分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの分配金は普通分配金に課税されます。
- ◇税法が改正された場合等には、上記内容が変更になる場合もあります。

グローバル・フォーカス株式マザーファンド

＜第9期＞ 決算日2021年1月27日

■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		株 組 入 比 率	債 組 入 比 率	株 先 物 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
	円	騰 落 率					
5期(2017年1月27日)	20,480	12.2	91.0	—	—	—	百万円 4,664
6期(2018年1月29日)	25,198	23.0	96.9	—	—	—	4,735
7期(2019年1月28日)	22,633	△10.2	98.5	—	—	—	4,095
8期(2020年1月27日)	28,432	25.6	95.5	—	—	—	3,288
9期(2021年1月27日)	31,972	12.5	97.0	—	—	—	2,524

(注) 株式先物比率、債券先物比率は買建比率－売建比率。

■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		株 組 入 比 率	債 組 入 比 率	株 先 物 比 率	債 先 物 比 率
	円	騰 落 率				
(期 首) 2020年1月27日	28,432	—	95.5	—	—	—
1月末	28,282	△0.5	96.9	—	—	—
2月末	26,237	△7.7	98.6	—	—	—
3月末	22,323	△21.5	98.2	—	—	—
4月末	24,467	△13.9	99.4	—	—	—
5月末	25,500	△10.3	97.0	—	—	—
6月末	25,643	△9.8	96.9	—	—	—
7月末	26,643	△6.3	99.4	—	—	—
8月末	28,621	0.7	97.5	—	—	—
9月末	28,094	△1.2	97.0	—	—	—
10月末	27,264	△4.1	98.8	—	—	—
11月末	30,947	8.8	99.6	—	—	—
12月末	31,833	12.0	96.8	—	—	—
(期 末) 2021年1月27日	31,972	12.5	97.0	—	—	—

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率、債券先物比率は買建比率－売建比率。

■投資環境（2020年1月28日～2021年1月27日）

当期の世界株式市場は値動きを伴いつつも上昇しました。期初には中国発の新型コロナウイルスの世界的な感染拡大と経済への悪影響に対する警戒感が投資家のリスク嗜好度の重石となり、大幅に下落しました。債券市場では米国10年債利回りが史上初めて0.50%を割り込む場面があったほか、原油市況においてもOPECプラスでの減産協議決裂や先行きの需要低下を織り込むと先物主導で史上最低水準へ下落するなど、金融市場全般で不安定な環境となりました。ただし、各中央銀行による金融緩和策や米国を筆頭に各国政府による大規模経済対策が下支えになり、次第に底入れする動きとなりました。

その後は世界各国で断続的な感染拡大がみられ、特に欧州の一部では度重なる行動制限が敷かれるなど、引き続き先行き不透明な状況が続きました。また米中関係の悪化が顕著となり、米国政府がファーウェイなど中国製品への規制を強化したことで、関連する企業の業績が懸念され、株価が調整される局面もありました。こうした背景から、株式市場は一喜一憂の展開となりましたが、期央以降は有効性が高いワクチンの開発報道や米国や中国における景況感の改善などにより、経済正常化に向けた期待が高まったことから、市場は上昇しました。また、米バイデン新大統領による大規模な追加経済政策期待も市場のリスク嗜好度を押し上げ、史上最高値圏を推移する株価指数も相次ぎました。

■運用経過

期中、業種配分はマイナス寄与となった一方で、銘柄選択はプラス寄与となり、全体としては市場を上回るリターンとなりました。

業種配分においては、情報技術セクターや一般消費財セクターのアンダーウェイトなどマイナス寄与となりました。

他方、銘柄選択においては、資本財セクター（日本電産、ヘキサゴン、ファーガソンなど）、エネルギーセクター（ネステなど）などにおける銘柄選択がプラス寄与となりました。

■市場見通しと今後の運用方針（2021年1月27日時点）

新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、景気見通しに対する懸念が広がり、グローバルの株式市場は大幅に下落しました。その後、株式市場は力強く反発しましたが、地域によっては感染再拡大も見られ、依然として不透明感は拭えない市場環境が続いています。新型コロナウイルスの感染拡大による経済への悪影響を鑑み、各国の中央銀行は金融緩和を拡大し、政府も過去最大規模の財政政策を打ち出しました。今後も、不透明な環境が継続する可能性はありますが、ワクチンの開発の進展も見られており、世界的に景気回復への期待感が高まっているなか、現在の状況が今後長期に渡って継続するとは想定しにくい状況です。明確な時期は判断しづらいものの、各国の政策支援も合わさって、いずれ経済活動は正常化され回復するものと考えています。

当ファンドの運用は個別銘柄選択が収益の源泉となるボトムアップ運用であります。地域・国別に見ると、アメリカのウェイトを大きくしている他、イギリス、スイス、スウェーデンなどを中心に欧州地域の銘柄への配分を厚めにしています。一方で、アジアへの配分は抑えめにしています。当社では、ファンダメンタルズの改善余地が相対的に大きいものの、株価はそれを十分に織り込んでいない銘柄が欧州に多いと考えているためです。

※上記方針は2021年1月27日現在のものであり、今後変更される場合があります。

■ 1万口当たりの費用明細（2020年1月28日～2021年1月27日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 13 (13)	% 0.047 (0.047)	(a)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	13 (13)	0.046 (0.046)	(b)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	17 (10) (7)	0.063 (0.036) (0.027)	(c)その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 ・ 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 ・ 信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	43	0.156	
期中の平均基準価額は、27,154円です。			

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買及び取引の状況（2020年1月28日から2021年1月27日まで）

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上場	千株 1 (6)	千円 27,872 (-)	千株 10	千円 140,724
	アメリカ	百株 561	千米ドル 5,337	百株 1,213	千米ドル 11,726
外	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	イタリア	-	-	55 (484)	39 (422)
	フランス	16	102	27	281
	オランダ	- (485)	- (432)	153	333
	スペイン	2,644	1,112	982	377
	フィンランド	-	-	181	772
	イギリス	1,056	千英ポンド 1,897	1,112	千英ポンド 1,747
国	スイス	64	千スイスフラン 900	205 (-)	千スイスフラン 608 (5)
	スウェーデン	-	千スウェーデンクローナ -	232	千スウェーデンクローナ 6,824
	香港	-	千香港ドル -	491	千香港ドル 606
	インド	-	千インドルピー -	314	千インドルピー 8,558

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	3,131,021千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,621,617千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.19

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■主要な売買銘柄

株式（2020年1月28日から2021年1月27日まで）

	当 期							
	買 付				売 付			
	銘 柄	株数	金額	平均単価	銘 柄	株数	金額	平均単価
1	BANCO BILBAO VIZCAYA ARGENTA(ユーロ・スペイン)	千株 264	千円 133,338	円 504	INTERCONTINENTAL EXCHANGE INC(アメリカ)	千株 12	千円 129,873	円 10,221
2	FIDELITY NATIONAL INFORMATION SERVICES(アメリカ)	8	129,976	16,132	ABBOTT LABORATORIES(アメリカ)	10	96,006	9,155
3	INTERCONTINENTAL HOTELS GROU(イギリス)	16	81,923	4,919	NESTE OYJ(ユーロ・フィンランド)	18	94,491	5,210
4	S&P GLOBAL INC(アメリカ)	2	68,655	29,811	日本電産	9.4	90,094	9,584
5	BURLINGTON STORES INC(アメリカ)	3	67,900	22,610	DOMINO'S PIZZA INC(アメリカ)	2	84,677	38,647
6	AMERICAN TOWER CORP(アメリカ)	2	63,142	24,407	ELECTRONIC ARTS INC(アメリカ)	7	76,349	10,509
7	NESTLE SA-REG(スイス)	5	63,081	11,683	BOSTON SCIENTIFIC CORP(アメリカ)	19	72,567	3,809
8	BOSTON SCIENTIFIC CORP(アメリカ)	17	60,881	3,513	NIKE INC -CL B(アメリカ)	5	72,022	12,763
9	ACCENTURE PLC-CL A(アメリカ)	3	60,263	17,361	ALPHABET INC-CL A(アメリカ)	0.414	68,876	166,367
10	COMPASS GROUP PLC(イギリス)	28	51,701	1,814	COSTCO WHOLESALE CORP(アメリカ)	1	67,588	33,878

(注) 金額は受渡し代金。

■利害関係人との取引状況等（2020年1月28日から2021年1月27日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2021年1月27日現在）

(1) 国内株式

銘 柄	株 数	金 額	期首(前期末)	当 期	末
			株 数	株 数	評 価 額
電気機器 (100.0%)			千株	千株	千円
日本電産			6.2	4	59,200
キーエンス			1.9	1.1	64,372
合 計	株 数	金 額	8	5	123,572
	銘 柄 数 < 比 率 >		2	2	<4.9%>

(注1) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注2) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(2) 外国株式

銘柄	株数	当 期		末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株		千米ドル	千円	
ABBOTT LABORATORIES	104	—	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
AMERICAN TOWER CORP	30	36	854	88,628	—	不動産
BALL CORP	87	55	496	51,456	—	素材
BOSTON SCIENTIFIC CORP	279	262	962	99,757	—	ヘルスケア機器・サービス
BURLINGTON STORES INC	—	23	595	61,702	—	小売
WALT DISNEY CO/THE	82	52	892	92,523	—	メディア・娯楽
DOMINO'S PIZZA INC	21	—	—	—	—	消費者サービス
ELANCO ANIMAL HEALTH INC	160	187	569	59,079	—	医薬・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
FIDELITY NATIONAL INFORMATION SERVICES	—	60	779	80,828	—	ソフトウェア・サービス
INTERCONTINENTAL EXCHANGE INC	127	—	—	—	—	各種金融
MARSH & MCLENNAN COS	91	64	712	73,896	—	保険
MARTIN MARIETTA MATERIALS	16	15	455	47,222	—	素材
NIKE INC -CL B	117	60	822	85,275	—	耐久消費財・アパレル
PROCTER & GAMBLE CO/THE	44	40	543	56,367	—	家庭用品・パーソナル用品
S&P GLOBAL INC	—	18	605	62,809	—	各種金融
WELLS FARGO & CO	163	—	—	—	—	銀行
XYLEM INC	76	49	487	50,525	—	資本財
ACCENTURE PLC-CL A	—	22	561	58,204	—	ソフトウェア・サービス
CHENIERE ENERGY INC	149	83	504	52,332	—	エネルギー
ALPHABET INC-CL A	11	7	1,375	142,625	—	メディア・娯楽
COSTCO WHOLESALE CORP	19	—	—	—	—	食品・生活必需品小売り
ELECTRONIC ARTS INC	72	—	—	—	—	メディア・娯楽
INTUIT INC	34	19	745	77,329	—	ソフトウェア・サービス
MICROSOFT CORP	56	36	845	87,656	—	ソフトウェア・サービス
小 計	株 数	1,750	1,098	12,810	1,328,221	
	銘柄 数 < 比 率 >	20	18	—	<52.6%>	
(ユーロ…イタリア)				千ユーロ		
DAVIDE CAMPARI-MILANO SPA	539	—	—	—	—	食品・飲料・タバコ
小 計	株 数	539	—	—	—	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	—	—	<—%>	
(ユーロ…フランス)						
SAFRAN SA	40	29	320	40,447	—	資本財
小 計	株 数	40	29	320	40,447	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<1.6%>	
(ユーロ…オランダ)						
KONINKLIJKE DSM NV	43	28	423	53,449	—	素材
DAVIDE CAMPARI-MILANO NV	—	346	309	39,085	—	食品・飲料・タバコ
小 計	株 数	43	375	733	92,535	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	2	—	<3.7%>	
(ユーロ…スペイン)						
MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA	422	271	207	26,107	—	不動産
BANCO BILBAO VIZCAYA ARGENTA	—	1,813	715	90,180	—	銀行
小 計	株 数	422	2,084	922	116,288	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	2	—	<4.6%>	
(ユーロ…フィンランド)						
NESTE OYJ	215	33	204	25,727	—	エネルギー
小 計	株 数	215	33	204	25,727	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<1.0%>	
ユ ー ロ 計	株 数	1,261	2,523	2,180	274,998	
	銘柄 数 < 比 率 >	5	6	—	<10.9%>	

グローバル・フォーカス株式ファンド（適格機関投資家専用）

銘柄	株数	当 期 末		業 種 等	
		株数	評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額		
(イギリス)	百株	百株	千英ポンド	千円	
DS SMITH PLC	1,497	1,303	490	69,806	素材
ASTRAZENECA PLC	91	90	716	102,077	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
RECKITT BENCKISER GROUP PLC	84	82	527	75,189	家庭用品・パーソナル用品
COMPASS GROUP PLC	122	316	437	62,312	消費者サービス
INTERCONTINENTAL HOTELS GROU	—	76	351	50,111	消費者サービス
FERGUSON PLC	55	38	344	49,068	資本財
RSA INSURANCE GROUP PLC	493	379	257	36,636	保険
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,345 6	2,289 7	3,125 —	445,202 <17.6%>
(スイス)			千スイスフラン		
NESTLE SA-REG	30	62	647	75,688	食品・飲料・タバコ
ZURICH INSURANCE GROUP AG	13	17	648	75,806	保険
CREDIT SUISSE GROUP AG-REG	497	319	383	44,794	各種金融
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	540 3	399 3	1,678 —	196,289 <7.8%>
(スウェーデン)			千スウェーデンクローナ		
HEXAGON AB-B SHS	102	49	3,737	46,686	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ASSA ABLOY AB-B	179	—	—	—	資本財
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	281 2	49 1	3,737 —	46,686 <1.8%>
(香港)			千香港ドル		
IMAX CHINA HOLDING INC	491	—	—	—	メディア・娯楽
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	491 1	— —	— —	— <—%>
(インド)			千インドルピー		
CROMPTON GREAVES CONSUMER EL	872	558	23,016	32,913	耐久消費財・アパレル
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	872 1	558 1	23,016 —	32,913 <1.3%>
合 計	株数・金額 銘柄数<比率>	7,543 38	6,917 36	— —	2,324,312 <92.1%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

(注4) —印は組入れなし。

■投資信託財産の構成 (2021年1月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円	%
	2,447,884	92.4
コール・ローン等、その他	200,763	7.6
投資信託財産総額	2,648,647	100.0

(注1) 当期末における外貨建純資産（2,393,224千円）の投資信託財産総額（2,648,647千円）に対する比率は90.4%です。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。なお決算日における邦貨換算レートは1米ドル=103.68円、1ユーロ=126.10円、1英ポンド=142.44円、1スイスフラン=116.94円、1スウェーデンクローナ=12.49円、1オーストラリアドル=80.35円、1香港ドル=13.37円、1インドルピー=1.43円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当 期 末
	2021年1月27日
	円
(A) 資産	2,822,372,947
コール・ローン等	81,005,890
株式(評価額)	2,447,884,785
未収入金	292,693,777
未取配当金	788,495
(B) 負債	297,957,988
未払金	297,957,971
未払利息	17
(C) 純資産総額(A - B)	2,524,414,959
元本	789,570,248
次期繰越損益金	1,734,844,711
(D) 受益権総口数	789,570,248口
1万口当たり基準価額(C / D)	31,972円

■損益の状況

項 目	当 期
	自 2020年1月28日 至 2021年1月27日
	円
(A) 配当等収益	30,201,767
受取配当金	30,209,247
支払利息	△7,480
(B) 有価証券売買損益	222,697,450
売買益	538,031,068
売買損	△315,333,618
(C) 保管費用等	△1,636,855
(D) 当期損益金(A + B + C)	251,262,362
(E) 前期繰越損益金	2,132,148,275
(F) 解約差損益金	△648,565,926
(G) 計(D + E + F)	1,734,844,711
次期繰越損益金(G)	1,734,844,711

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差引いた差額分をいいます。

(注3) 期首元本額1,156,745,615円、期中追加設定元本額0円、期中一部解約元本額367,175,367円。

(注4) 元本の内訳 グローバル・フォーカス株式ファンド（適格機関投資家専用）789,570,248円

マネー・マーケット・マザーファンド 運用報告書

第15期（決算日 2020年9月15日）

（計算期間 2019年9月18日～2020年9月15日）

マネー・マーケット・マザーファンドの第15期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	原則、無期限とします。
運用方針	主としてわが国の短期公社債に投資し、利子等の安定した収益の確保をはかることを目的として運用を行います。
主要投資対象	わが国の公社債を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資は行いません。外貨建資産への投資は行いません。

■最近3期の運用実績

決算期	基準 価額	期騰落中率		債組入比率	債先物比率	純資産額
		期騰	落中率			
13期(2018年9月18日)	円 10,184	% △0.1	% -	% -	% -	百万円 123
14期(2019年9月17日)	10,177	△0.1	65.5	-	-	123
15期(2020年9月15日)	10,175	△0.0	79.7	-	-	100

(注1) 債券先物比率は、買建比率-売建比率です。

(注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

(注3) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

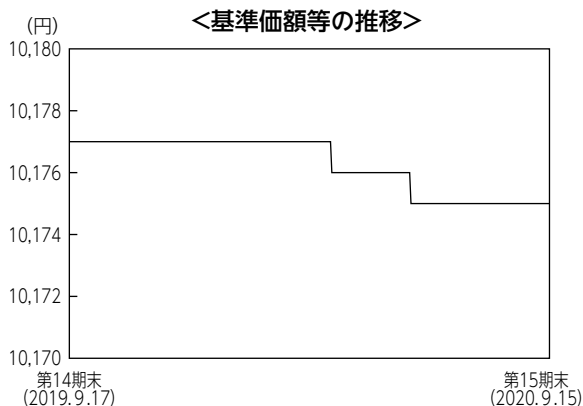
■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2019年 9 月17日	円 10,177	% -	% -	% 65.5	% -
9 月 末	10,177	0.0	-	65.5	-
10 月 末	10,177	0.0	-	65.4	-
11 月 末	10,177	0.0	-	65.3	-
12 月 末	10,177	0.0	-	65.2	-
2020年 1 月 末	10,177	0.0	-	65.2	-
2 月 末	10,177	0.0	-	65.1	-
3 月 末	10,177	0.0	-	16.4	-
4 月 末	10,176	△0.0	-	82.2	-
5 月 末	10,176	△0.0	-	82.1	-
6 月 末	10,175	△0.0	-	79.9	-
7 月 末	10,175	△0.0	-	79.9	-
8 月 末	10,175	△0.0	-	79.8	-
(期 末) 2020年 9 月15日	10,175	△0.0	-	79.7	-

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

■当期の運用経過（2019年9月18日から2020年9月15日まで）



※国庫短期証券（TB）3ヵ月利回りの低下は価格の上昇を示し、逆の場合は下落したことを示します。

基準価額の推移

当ファンドの基準価額は、前期末比で0.02%下落しました。

基準価額の主な変動要因

基準価額の変動要因として保有債券からの利息収入などのプラス要因はありましたが、マイナス金利による影響が大きく前期末比で基準価額は下落しました。

投資環境

国内短期金融市場では、3ヵ月国庫短期証券利回りは日銀の金融緩和政策の影響からマイナス圏で推移しました。日銀が黒田総裁の第2期就任以降も「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を続けており、国債利回りには低下圧力がかかっていることが要因となりました。

ポートフォリオについて

残存期間の短い公社債などで運用を行いました。

今後の運用方針

引き続き短期公社債などを中心に投資を行い、安定した収益の確保を目指します。市場環境によっては、目標とする運用ができない場合があります。

■ 1万口当たりの費用明細

計算期間中に発生した費用はありません。

■ 売買及び取引の状況 (2019年9月18日から2020年9月15日まで)

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国	内 地方債証券	101,233	20,190 (80,000)

(注1) 金額は受渡代金です(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等 (2019年9月18日から2020年9月15日まで)

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

公社債

(A) 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区 分	当 期			末			
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
地 方 債 証 券	千円 80,000	千円 80,514	% 79.7	% 79.7	% -	% -	% 79.7
合 計	80,000	80,514	79.7	79.7	-	-	79.7

(注1) 組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 無格付銘柄については、B B格以下に含めて表示しています。

(B) 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債銘柄別

銘 柄	当 期			末
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
(地方債証券)	%	千円	千円	
3 4 7 回 大阪府公募公債	1.3200	20,000	20,115	2021/02/25
9 6 回 共同発行市場公募地方債	1.2900	60,000	60,398	2021/03/25
合 計	-	80,000	80,514	-

■投資信託財産の構成

2020年9月15日現在

項 目	当 期		末
	評 価 額	比	率
公 社 債	千円 80,514		% 79.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	20,467		20.3
投 資 信 託 財 産 総 額	100,982		100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年9月15日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	100,982,240円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	20,407,720
地 方 債 証 券(評価額)	80,514,817
未 収 利 息	59,703
(B) 負 債	-
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	100,982,240
元 本	99,245,789
次 期 繰 越 損 益 金	1,736,451
(D) 受 益 権 総 口 数	99,245,789口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D)	10,175円

(注1) 期首元本額 120,915,179円
 追加設定元本額 0円
 一部解約元本額 21,669,390円

(注2) 期末における元本の内訳
 フロンティア・ワールド・インカム・ファンド 98,705,927円
 フロンティア・ワールド・インカム・ファンド(年1回決算型) 490,794円
 グローバル・フォーカス(毎月決算型) 49,068円
 期末元本合計 99,245,789円

■損益の状況

当期 自2019年9月18日 至2020年9月15日

項 目	当 期
(A) 受 取 利 息 等 収 益	1,084,544円
受 取 利 息	1,100,439
支 払 利 息	△15,895
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△1,114,209
売 買 損	△1,114,209
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	△29,665
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	2,145,330
(E) 解 約 差 損 益 金	△379,214
(F) 合 計(C+D+E)	1,736,451
次 期 繰 越 損 益 金(F)	1,736,451

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。